



# 台風18号が久米島を直撃 甚大な被害を受ける

10月3日から翌日にかけて猛烈な勢力の台風18号が久米島に直撃しました。

台風18号は宮古島で1959年に観測された台風14号の908hpaを上回る905hpaとなり県内、国内で観測史上最大の台風となりました。

10月3日の早朝には暴風警報と避難準備情報が、お昼過ぎには避難勧告、19時頃には特別警報が発令され、深夜からは強風が吹き荒れ、家屋や農作物へ甚大な被害がもたらされました。

10月4日 0:42分頃に久米島測候所（謝名堂）で最大瞬間風速56.8m/sが観測されました。

10月4日 0:49分頃に久米島空港（大原）で最大瞬間風速59.7m/s が観測されました。

## ■一般災害

	部分壊	半壊	全壊	施設名
住宅	83			瓦の剥離・壁の剥離・雨漏り・窓ガラスの破損・トタン屋根のはがれ
公共施設	6			あじま一館・ホテルドーム・旧久米島中学校・具志川改善センター・空港ターミナルビル・B & G屋内運動場
船	26			スパンカーの破損・船体の亀裂・航海灯、停泊灯損傷・魚探、GPSの水損等
車庫・倉庫等	8	2	4	瓦の剥離・トタン屋根のはがれ、プレハブの転倒
車輛	4			ガラスの破損・転倒
その他	3	4	2	電柱・街灯・塀・フェンス等の倒壊



## ■農作物被害の概況

作物	被害面積(㌔)	減収量(ト)	被害額(千円)	備考
さとうきび	900	2,246	48,829	
花き	4.7	254	12,971	キク
その他	0	0	6,010	肉用牛(子牛)1頭、牛舎23件、ロール250個
漁船			21,120	19隻
車エビ			41,650	
合計	904.7	2,500	130,580	

